



…『キラキラ』の由来…

NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

なくそう迷惑行為！モラル・マナーアップ北九州

NO:82 平成21年2月15日

…つばやきサロン…

～ きらりと光る ～



OECD（経済協力開発機構）は、日本経済に関する報告書を発表しました。それによると、日本の相対的貧困層（所得から税金などを引いた可処分所得が低い層）の割合は、OECD加盟国の中で2番目に高いそうです。

世界経済が縮小し、大企業でも人員整理の嵐に見舞われ、不安の連鎖によって人々が不安という分厚いコートを重ね着しているようなこの頃ですが、この時代であるからこそ、それぞれが御自分の足元を見直し、真の豊かさとは何かを考え直すチャンスなのかもしれません。

子ども達と一緒に福祉施設へ和太鼓演奏のボランティア活動をしておりますが、時々涙を浮かべながら子ども達の演奏を見ていらっしゃるお年寄りに出会います。子ども達はその姿に呼応するように太鼓の音を響かせます。お手伝いをして頂いた方はその様子に感動されます。拙い子ども達の演奏ですが、感動の連鎖がここに存在しています。その時不安というものは何処かに飛んでいって、分厚いコートはありません。

不安が吹き飛んだ一瞬の時間の中に、豊かさとは何か、バランスのとれた人間社会とは何かを発見するチャンスがあるのかもしれません。

多種多様な市民活動をとおして色々なことを発見できます。参加して活動してみなければ新たな発見は出来ません。発見から何かを生み出すのは、ご自身です。何かを掴み取り、何かを生み出した方々が増えることが、きらりと光る社会の光明に繋がると思います。社会の質的改善は個々の一歩に掛かっていると思います

なみかけ

濤懸はまゆう太鼓 中西 樹一



第87回・サポートセンターの日/2009・1・26



ツインスタークラブ
会長 吉井 一美さん

ツインスタークラブは、「双子育児を少しでも楽に、少しでも楽しく」という思いで集まった7人のメンバーで始めたサークルです。双子の情報が極めて少ない時代に福岡の双子サークルの集会に参加したことがきっかけでした。子育てに奮闘しているママたちと交流し、双子サークルの意義を知り、北九州に無ければ自分達で作ろうと、平成5年秋に結成しました。

半年後、メンバーは倍になり、定例会の場所探しに苦労している時、ツインスタークラブが新聞やNHKで紹介され、穴生公民館で活動を始めることができました。年会費を決め、月1回の例会、会報の発行、運動会にクリスマスなど、すべて手作りで行いました。また、九州産業医科大学病院の先生がボランティアで医療のことから母子の心のケアまでのサポートを申し出て下さり、年2回の育児相談会も開催することができました。

組織として基礎ができ始めた頃、双子の母親の大変さを知ってもらうためにも、場所の提供ではなく、保健師さんの元で活動すべきではと思うようになり、平成9年から「ツインちゃんの会」として、育児講座、妊娠中の母親教室、専門の先生の勉強会などの活動を八幡東保健福祉センターと一緒に始めました。その活動が認められ翌年からは市の予算もつきました。

平成10年には初代メンバーが小学生になり、「ツインシニア」を結成しました。主に親同士の交流と年1回の同窓会、必要に応じてツインスターのお助けスタッフ活動を行っています。

平成11年、社会福祉・医療事業団の助成を受ける事ができ、育児講演会、シンポジウム、交流運動会、ツインママ達の情報をまとめた冊子の発行、ホームページの開設などの多胎児支援事業に取り組みました。

多胎児の育児支援は1行政区で行うものではなく北九州市として支援をしてもらう必然性を感じ、請願書を提出しましたが、すぐに実現は難しいということで、平成15年から市の助成（ひまわり基金）を受けて活動するようになりました。

最近は講演依頼も多くなり、本来のサークル活動が置き去りになるというジレンマもありますが、続けていくことが力となり、ツインスタークラブを通して親子で繋がっていくことが大切だと思っています。

NPO活動発表会 ～子育てを支える活動～



特定非営利活動法人
北九州子育て・親育ちエンパワメントセンターBe e
代表理事 中村 雄美子さん

特定非営利活動法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンターBe eは子育て支援の活動をしている方々を支援する中間支援組織です。平成17年4月に法人格を取得しました。団体名の「子育て・親育ち」という言葉には、「他者と関りながら子ども自身、親自身が力をつけていく」ことで、その力をエンパワメント(カづけ)したいという意味が込められています。

平成17年6月、(仮称)子育て支援プラザの指定管理者コンペに応募しました。惜しくも落選しましたがいろいろなことが見えてきて、NPOとしての経験値を増すことができました。どんな支援を誰が必要としているか、また、現在の人材のつなぎ方、欠けている資源などを体系的に整理し、現時点で最良の事業計画をホームページで公表し、企業との連携を強めるなど、今後への布石を作りました。

主な活動としては、①子育て支援のソーシャルワークプロジェクトとして、専門家と子育て支援者とのネットワークをつくり、ワークショップ、連続学習会、セミナー等を開催しています。②プログラム開発として、6ヶ月未満の赤ちゃんを持つ親を対象とした連続講座の親育ちプログラム開発を手がけ、有効性について検証を重ねています。③コラボキャンパスネットワーク事業として、「北九州市立大学」「乳幼児子育てネットワーク・ひまわり」「NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンターBe e」「高齢社会をよくする北九州女性の会」の4団体が協働し、多世代交流・地域づくりに関する事業を行っています。“コラボ”とは“コラボレーションするボランティア”の略です。乳幼児親子、学生、地域の方々が、自由に過ごす多世代交流のスペースである『ハロハロカフェ』、大学の芝生広場でダンボールや草花や土などの素材で遊べる『ミニブレイパーク』、季節の花や野菜を育てる『コラボ菜園』など、子育て中の親子や祖父母世代の方々といった、学生がふだん接することの少ない地域の方々と学内で交流できる活動やイベントを展開中です。

今後の活動としては、「親子ふれあいルーム」など、市の事業にもすばやく対応し、今まで培ってきたノウハウを活かしていきたいと思っています。

今後も、子育て支援とは何かを常に問い直しながら北九州市が子育てしやすい地域となることに貢献していきたいと思っています。



情報のひろば

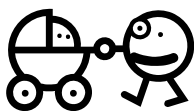
イベント・ボランティア

◆子育て支援の“いま”を知る！ '09 ～北九州のあしたのつながりをめざして～

- 日時：3月1日（日）12：00～17：40
- 会場：北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”
5階 大セミナールーム ほか
- 対象：市民、子育て支援者、専門家、子育て中の親、
関心のある学生
- 定員：先着100名（託児は先着15名）
- 参加費：子育て支援者・市民 500円
Bee会員 300円
※託児料 一人につき 300円（オヤツ代込）
託児締切2月25日（水）
- 主催：NPO法人北九州子育て・親育ち
エンパワメントセンターBee
Eメール haru2020@jcom.home.ne.jp
FAX093-884-9819
<http://www.k-bee.net/>

◆北九州パパ・フォーラム

子育てシーン真っ只中のパパたちの
生トーク、皆で聴きましょう！



- 日時：3月22日（日）13：30～16：30
- 会場：北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”
5階 大セミナールーム
- 対象：どなたでも
- 定員：先着100名（託児は先着15名）
- 参加費：無料
※託児料 一人300円（オヤツ代・保険料込）
6ヶ月～就学前（6ヶ月以前は要相談）
託児締切3月16日（月）
- 申込・問合せ先：
北九州市子ども家庭局子ども家庭政策課
TEL093-582-2550
Eメール haru2020@jcom.home.ne.jp

★第7回「ドコモ市民活動助成」

「子どもを守る」をキーワードに子どもの育成のため
に活躍している団体に支援。

- ☆対象団体：日本国内に活動拠点を有する民間の非営
利活動団体で法人格を有し、活動実績年
数が2年以上である団体等
- ☆助成金額：1件当たり標準50万円、
上限200万円（総額2,500万円）
- ☆応募締切：3月31日（火）必着
- ☆NPO法人
モバイル・コミュニケーション・ファンド(MCF)
〒107-0052
東京都港区赤坂2-4-5国際赤坂ビル19F
TEL03-5545-7711
FAX03-5545-7722
Eメール info@mcfund.or.jp
<http://www.mcfund.or.jp/>

助成金

★平成21年度 街なか再生NPO等助成金

中心市街地などの街なかにおいて様々な課題に取り
組んでいるNPO等に助成します。
また、土地区画整理事業の初動期に活動する団体や、
事業完了後の街の維持活動、エリアマネジメント等
を行う団体に対しても助成します。

- ☆助成金額：1事業40万円以内※5件程度
- ☆応募締切：3月31日（火）当日消印有効
- ☆（財）区画整理促進機構
街なか再生全国支援センター
街なか再生NPO助成金担当
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-3-11
花菱平河町ビル3階
TEL03-3230-8477
FAX03-3230-4514
<http://www.sokusin.or.jp/machinaka/index.html>

◆ボランティアフェスタ in 八幡西 できることからはじめよう～身近なボランティア～

- 日時：3月22日（日）
13：00～16：00（受付12：00）
- 会場：九州共立大学「自由ヶ丘会館」4階
- 内容：基調講演・分科会・展示ブース
- 参加費：無料 ※託児あり
- 申込締切：3月13日（金）
※展示ブースの申込締切 2月26日（木）
- 申込・問合せ先：八幡西区ボランティアセンター
TEL/FAX093-642-0407

◆長谷川正人氏講演会

「発達障がいの人々が地域でゆたかに暮らすために」

ゆたかに暮らすための適切な環境や支援について考え
ます。

- 日時：3月4日（水）10：00～12：00
- 会場：ウェルとばた 6階 6AB
- 講師：長谷川正人氏（社会福祉法人鞍手ゆたか福祉会
法人本部長・サンガーデン鞍手施設長）
- 参加費：会員400円 一般800円
当会登録ボランティア無料
- 定員：70名
- 問合せ先：北九州市自閉症協会
TEL093-964-1102（伊野）
<http://www.asj-kitakyushu.org/>

◆第4回北九州市民サミット2009

～つながれ！100万人の一步！！～

「私たちが活動を続ける理由（わけ）」

——賛同者を募集しています！！——

- 日時：4月18日（土）11：00～17：00
（時間は予定）
- 会場：九州国際大学 KIUホール
- 賛同金：10500円（当日600円）
- 連絡先：北九州市市民活動サポートセンター
「北九州市民サミット」気付
Eメール haru2020@jcom.home.ne.jp（岩丸）
FAX093-562-5310

NPO法人の申請・認証状況

全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成20年12月31日現在

	受理数	認証数	不認証数
都道府県	34,833	33,373	408
【福岡県】	1,250	1,205	1
内閣府	3,144	2,927	119
全国計	37,977	36,300	527

特定非営利活動促進法のあらまし(改訂版)

新しい公益法人制度の関連法が公布されたことに伴い、NPO法も平成20年12月1日に改正されました。必要な方は北九州市市民活動サポートセンターまでお問合せください。



2009年 カレンダーと手帳をさしあげます

市内の企業より寄付していただいた2009年のカレンダーと手帳をNPO・ボランティア団体、地域活動団体などへさしあげます。ご希望の団体は北九州市市民活動サポートセンターまでお問合せください。



北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成21年1月31日現在

	受理数	認証数	不認証数
【北九州】	261	231	—

福岡県・北九州市共催による NPO・ボランティア講座

申込
受付中

- ◆「資金力を磨こう」
- 日時：2月27日(金) 18:30～20:30
- 会場：北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”小セミナールーム
- 講師：田尻 佳史氏
特定非営利活動法人
日本NPOセンター理事・事務局長
- 参加料：無料
- 内容：・NPOの資金源について
・各資金源を調達するにあたってのポイント、留意点
- 対象者：ボランティアやNPOに関心がある方や実際に活動されている方などなたでも
- 申込方法：FAXまたはE-mailにて下記まで
- 主催：福岡県NPO・ボランティアセンター
- 共催：北九州市
- 問合せ・申込先：特定非営利活動法人
ふくおかNPOセンター
TEL 092-751-6042
FAX 092-751-6043
E-mail: info@npo-an.com
http://www.npo-an.com



◆次回開催は3月9日(月)「企画力を磨こう」です。

北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4

北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1F

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

- ◆サポートセンターの日 …毎月テーマを変えて、交流会をしています。
- ◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00
日曜・祝日 13:00～17:00
- ◆ミーティングコーナー…パーティーションで仕切った無料の会議室。
※要予約
- ◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。
- 利用時間— 月曜日～土曜日《10:00～21:00》
日曜日・祝日 《10:00～17:00》
【休館日】2月26日(木) 3月12日(木)・26日(木)

編集後記

私は本当に人に恵まれた幸せな人生だと思う。

この1年間もまたたくさんの人たちと出会い、多くの事を教わり、成長させてもらった。

なによりも「あなたに出会って本当によかった」と言われた時はとてもうれしかった。

人との出会いは縁だと思っている。また出会いや言葉によって人生も大きく変わることもあると思う。

ある人に「気づくことが大切。気づけば行動が変わる。そして人生が変わる」と言われたことがある。

これからもその言葉をしっかりと心に刻み、出会いを大切に、感謝して生きていきたいと思う。
by かぼす